



# とや

県広報

1985 / 1 NO. 192

県立近代美術館1月企画 わたしたちの壁画'85展

あなたのふるさと

一冬の五箇山—



▲人形山と合掌集落

の色とともに大きく変化する。重い空では灰色に、すみきった空では、青色を反射する。朝日がでて金色に輝き、夕日をうけて赤色に光る。月夜は近くの山々をうかがび出し雪はピカピカときらめく。そして、雪の色の変化が合掌の屋根をくつきりとうかがび出す。まさに、幻想の世界へとひきこまれてしまう。

だが村人たちにとってこんな景色を楽しむゆとりはない。いつやむとも知れない雪を見ながら、天に穴があいたのではないかと思うくらい不安になる。三回の「雪降ろし」は楽なほうで、五回・六回と続く年がある。回が重くなるにつれて、降ろした雪を堀らなければならぬ。これが最もつらい仕事の「雪堀り」である。

五六豪雪や五九豪雪では、こんな仕事は毎日続いた。村人たちにとって、雪とは「無用の長物」であるどころか、苦痛の種である。そしてその雪は、空

五箇山には、人形山に七度雪が来たら、谷間に雪が降るといふ言い伝えがある。早い年では十二月の始めに根雪となる。いったん降り出したら、三日、四日、五日と降り続き、ひと晩に五尺も六尺もつもる。雪に埋もれた合掌の屋根は、天に向かつて折るかのように雪のやむのを待つ。



雪に埋もれた合掌

「雪の冬深し 峰谷埋む候わ

# 新年のごあいさつ

富山県知事 中沖 豊



る。そして遠い春をじっと待つだけである。

ところが、村人たちにとって見通しの明るい冬を迎えることができた。昨年三月、国道三〇四号線に五箇山トンネルが完成したからである。これで真冬でも、雪の降る真夜中でも城端や砺波へ行き来することができるようになった。ここに、百年前からの悲願が達成され、今年がその最初の冬を迎えたことになる。

このように、交通の便がよくなったことから、冬の五箇山の美しさが見直されようとしている。きびしい自然の中で、雄々しく息づく合掌の里を一目見ようとすると観光客が増えてくるにちがいない。

今月は、平村にお住まいの図書健裕さんから、原稿と写真をお送りいただきました。

このコーナーでは、読者のみなさんのふるさとを紹介した写真と原稿をおまちしています。ふるってご応募ください。  
●送付先 〒930富山市新総曲輪一番七号 県広報課「あなたのふるさと」わたしのふるさと係

明けましておめでとごいさいます。

昭和六十年代の暮明けの新春を、県民の皆様とともに寿ぎたいと思います。

昨年は多くの県民の皆様の温かいご支持を賜り、引き続き県政を担当させていただきます。

二期目の初春を迎え、私は、新たな勇氣と情熱をもって、県民奉仕の精神の下に、全県民の立場に立った県政を展開し、「活力と温かい心に満ちた美しいふるさと—富山県」を築いてまいる所存であります。

また、二十一世紀に向かって、日本一の「健康・スポーツの県」、「花と緑の県」、「科学・文化の県」の三つの目標に挑戦し、全国に誇れる素晴らしいふるさとの実現に全力をあげて取り組む決意であります。

私は、このような県づくりの目標を達成するため、「人づくり」、「郷土づくり」、「産業づくり」の三つを重点政策の柱として、施策を進めます。二千年国体の誘致に向けての生涯スポーツプランの策定や魅力ある新しい大学の基本構想の検討をはじめ、豊かな花と緑に囲まれた住みよい生活環境づくり、北陸新幹線の着工などの交通通信対策、富山テクノポリスを核とする技術立県、たくましい農林水産業の振興、さらには、雪に強い県づくり、お年寄りや青年、婦人が活躍できる環境づくりなどの重点施策に全力をあげて取り組めます。

県内外の経済社会環境は依然として厳しいものがありますが、私は、初心を忘れることなく、温かい心がかかよう県民本位の県政、県民参加による開かれた県政、先見性に満ちた計画県政を基本姿勢として、富山県の発展と県民の幸せのため、ご自身の力を注ぐ決意であります。

今年も、県民の皆様への理解とご協力を切にお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

1月号

もくじ

新年のごあいさつ	1
クローズアップ	
無事誕生!!試験管和牛ベビー	2
明日を担う若者たち	3~10
雪は楽しい	11
TOYAMA JUST NOW 日の出	12・13
今冬も出勤します除雪隊	14~16

雪氷期の高速運転	17
表紙のことば	17
富山県の文化財	18・19
くらしの情報コーナー	20・21
トピックス	22・23
お知らせ	24
特産王国とやま 五箇山の山菜・きのこ	表3



# 無事誕生!!

## 試験管和牛ベビー



バイオテクノロジーで畜産業に未来を拓く

昭和六十年は、丑年ですが、年末の十七日、県畜産試験場で、とてもおめでたい牛の誕生がありました。

ご覧のとおり、母牛は乳牛のホルスタイン種、生まれた子牛は真黒な和牛の双生児。この不思議な母子は、県内で初めて試みた、和牛の受精卵を乳牛に移植して生育させた結果なのです。

本当の母牛は同じ試験場内にいる和牛ですが、全く母子の自覚はありません。生まれて三十分くらいから立ち上がった子牛たちは一日五リットルも乳を飲んで元気に動きまわっています。

県内の畜産家の熱い期待を集めて生まれた子牛たち、丈夫に育ってほしいものです。

## 始めよう今、みつめよう未来

二十一世紀まであとわずか十五年。この近未来に、私たちの社会はどのように変わっているのでしょうか。未来を築く——それはいつの時代にも、若者の役割です。家庭、地域、国際社会など、若者を取り巻く環境は様々ですが、若者からの意思、判断、活動によって積極的に社会参加を進めていくことが求められています。昭和六十年、国際青年年のスタートにあたり、県内の様々な分野で頑張っている若者達に、ふるさとについて、夢について話してもらいました。

# 明日を担う若者たち

### 「一人でも多くの人に知ってもらいたい」

## ボランティア

開由紀子さん 昭和三十七年生まれ、二十二歳。障害者の社会参加を目指す若者達の手作りの音楽会「つくしのコンサート」の最も若い実行委員。ふだんは、県ろうあ者協会の事務員としてろうあ者のお世話に忙しい毎日を送っています。

「つくしのコンサート」の事務局に彼女を訪ねました。

つくしのコンサート（つく



コン)に参加した動機は?

高校時代のJRC活動で、ろう学校と交流したんですが、手話通訳を介しての会話で大変はがゆい思いをしました。それで何とか直接話したいと、手話サ

ークルに入りました。そのうちつくコンに手話ボランティアとして出演したことが、深くかわるきっかけになりました。

——手話というのは?

手、指、口の動き、表情などで会話をします。指の形でイロハ…をやる指文字もあります。また語彙が少ないので言葉を全て訳すのは困難です。

それでもむずかしくてマスターするのに三年かかりました。——つくコンの活動を紹介して



みんなの指文字と手話でつく・く・し・のコンサート

作曲の依頼、パンフレット作り、手話ボランティアとの打合せなど大変です。その間には、障害者との交流会もあります。つくコンが始まったきっかけは何でしょう。施設ボランティアをしていたメンバーが、富山病院の廊下に貼ってあった詩を見て感動し、何とかみんなにこれを知ってもらえないかとコンサートを企画したんだそうです。

常時活動しているのは十名程度、ほとんどが社会人です。週三回夜に集まって活動しています。冬の間に企画、春に詩の募集を始め、協力団体の依頼もします。十月のコンサートまで詩の選考、

——富山県人は、余りボランティアには熱心ではないという意見がありますが。

障害者の存在は知っていても、何を考えているのか、何をしているのか、本当のことは知られていません。せいせい「かわい

## 農業

### 「いつか僕らの野菜で市場をいっぱいにしたい」

北岡 勇雄 さん



北岡勇雄さん 昭和三十三年生まれ 二十七歳 高校を卒業して十年、ひたすらトマトの促成栽培に取り組んできました。県の4Hクラブ会長や農協青年部支部長を歴任するなど、富山県の若い農業者のリーダー的存在でもあります。富山市西長江にある圃場に、

彼を訪ねました。農業一本でやっていこうと考えた動機は？ 家が農家で、後を継がなきゃならんこともあったけど、他人に使われて我慢するくらいなら、自分で好きなことを自由にやれると思ったもんで。お父さんも専業だったわけ

ですか。

オヤジは農協に勤めておりました。たまたま中央農業高校の園芸科に入って野菜づくりをやってみて、結構面白かったというか。

オフクロが、田んぼで一生涯命働く姿にも強い影響をうけました。オヤジは五年前に亡くなって、オフクロと二人、頑張っています。

——どういう経営をしていますか。耕作面積は、田んぼ一畝、ハウス五百坪。正月のトマトの種



只今、白菜の収穫中で忙しい。

播きが始まって、三月にはハウスに定植、五月から七月まで出荷。キウリは夏から十一月まで、キャベツや白菜は十月から十二月までが出荷時期でね、米もつくっているもんで、結構忙しいんですよ。

——ただ冬は、ちょっと案に悩むのでスキーをバンバンやっています。

——県内で一番若い農業者グループに属しておられるとか。富山市南部施設園芸組合」といって九人でやっています。

そう」と思うだけで他人事なんです。私には私の生活がある他人の世話には好きな人がやればいい。

例えば車イスの人が電車に乗ろうとしている、手を貸そうという人がほとんどいません。珍しそうに眺めている。お手伝いしようにも何か悪いことをしているような気がする、やりにくい雰囲気があります。手を貸すには勇気がいります。でも一度でも手を貸せば、もう

二度と無視はできません。

私がボランティアを続けていた理由は、一生懸命生きている素晴らしい人達にたくさん出会ったからです。自分が本当に恥ずかしくなる程、立派な人達を本当に知ってもらいたいと思います。

——これからの夢を。障害者にとってはまだまだ住みにくい社会です。私たちと同じように社会参加できるように、

少しでもまわりを変えていきたいと思えます。

そのためにも、一人でも多くの人に知ってもらい、自分のできる範囲内でもいいから行動する人をふやしていきたいと思っています。

つくコンの仲間、明るくて楽しい人達。この運動がもっともっと大きくなっていくように私たちが力を貸したいと思っています。

番若いのは十八歳、平均年齢は二十九歳、全員農業高校を出て専業なんです。

同じ農協の促成トマトをやっている若い者が集まって、先遣地視察、品種の選定、出荷企画などを共同でやっています。

——ところでこのあたりは市街化が随分進んでいますね。すぐそこまで住宅は建てこんでるし。昔は田んぼばかりで、うちはずっとここで農業やってるんで後からドンドン住宅が建ったんです。だから市街化区域の真ん中になってしまっ、いろいろ気を使ってやってるんですよ。土地の値段が上がって羨まし

いってよく言われるけど、農業をやっている限りは関係ないですよ。じゃあ売払って他に広い農地を買って言うって、どこにありますか？

——県に対しての要望はありますか。市街化区域の農業はやりにくくなってますんで、政策上の差別はしてもらいたくないです。都市の中に緑を残そうと言って、それは農業者のための農地ということじゃない。例えば、大型機械の購入資金の融資制度だつて市街化区域農地にはきびしい条件がつけられるし、農地の税金も高くなってきているし。

——夢というか、やってみたいことは？

はじめの頃は、天候に左右されないうちに農業を目指してましたが、今では逆に自然をうまく利用したいなアと考えてます。

——最後に、そろそろいい人の話なんかは？ いやあ、なかなか。横から農協の指導員氏いわく「誰か、いい人おられませんか。一緒に農業をやる可愛い人が。」

## スポーツ

### 「たまには、普通の生活もしてみたい」

社会人女子ナックル・フォアチーム

永林美和子さん、高倉真美子さん、久田弘子さん、杉田和子さん、昭和四十年生まれの十九歳八尾高校ポーター部時代、シングル・スカルとナックル・フォア

で全国制覇。就職した今も、社会人ナックル・フォアチームを作って活躍中。雪のちたつ夜、富山市中島にある練習場に、彼女たちを訪

ねました。寒いですがね、冬でも練習は、毎日ですか。冬は暗いので、陸上トレーニングだけになります、仕事の

後、日曜と木曜を除いて毎日八時頃までやっています。

三月から十月のシーズン中は職場の理解もあって三時には水上コースに出ます。休みは月曜だけ、レースが近くなると合宿もあってきびしいです。

水上コースは富岩運河に一千

口のものが去年五月にできたんですが、距離も幅も十分でないし水草がいっぱい繁っていて、良いコースとは言えないんです。

——ボートを始めた動機は？  
中学のときの先生に八尾高校のボート部に入ったらどうかと言われたり、入学しても勧誘されませんでした。

——ボートって何ですか。どう思いますか。  
他人が見れば案外うたが単純だと思われがちですが、とにかく、とにかく、でもカッコイイ。優勝でき

たし。ただきついなかなか新人が集まらない。優勝したら、ワアッて入部して

くるものなのに。——八尾高校女子は、三年連続日本一ですが、今の三年生とあなた達がレースをやったら？  
私達、きつと負けるね。もうオパンだもの、精神的に年取ったし。練習量も違うし。

——このチームの成績は？  
五月からしか練習できなかったのですが、良くないんですが、日本は準決勝落ち、全日本六位、国体地区予選二位、国体四位。

滋賀や岐阜は基盤がしっかりして強い。中学チームもあるし、選手層が厚いんです。社会人チームは、その中から強い者を選べるんです。富山県は八尾高校しかありませんからね。

——今、四人でやっているようですが？  
ナツクル・フォアはコックスを入れて五人一組。実は一人、国体で引退してしまっただけです。今度の四月に八尾高校を卒業する人達が参加してくれる予定になっているんです。私達とすれば、県外の人ほとんど会社採用してくれて、チームに

入ればいいなと思います。——日本一のスポーツ県になるためにも、あなた達にはずっと活躍してほしいのですが。体力的にも女子は二十二歳位まででないかしら。その後は、ただの〇しね。だけど私達の後継者が続き、その指導ができればいいですね。

——今、やりたいことってありますか。  
ボート以外は特に無いけど、他のスポーツだったらテニス、カッコーイも。毎日、練習、練習で他に何もできないので困ってしまいます。そうですね普通の女の子の生活がしてみたいわ。

——そろそろお年頃ですけど、理想のタイプは？  
永林さんは特に大きいし（身長百六十八センチ、体重〇〇キロ）、とにかく私達より大きくて強い人。

——じゃあ、小錦だ。またア。ふとってなくて、ケンカしても私達に負けない人で……。私達、鍛えてるから筋肉強いもんね。だけどそんな理想の人、いるかしら。

——とってもたくましい健康美あふれる彼女達。後に続く人達のためにも、日本一目指して頑張ってください。



わたしたち頑張ってます。



# テレビ

## 「もう一度、見直してみたいですね ふるさと」

森 和彦さん

森和彦さん、昭和三十五年生まれ、二十四歳。ご存じ、日曜九時の「一〇万人のひろば クイズ/フォーカス イン」のひょうきんレポーター。実はちゃんとしたアナウンサー。大学時代を東京ですごしたほかは、ずっと上市暮らし。



番組の打ち合わせにやってきた彼にインタビューしました。——フォーカス・インの印象では、アナウンサーというよりも、近所のお兄さんという雰囲気ですね。

本日はアナウンサー志望ではなくて東京の電気メーカーに就職したかったです。長男で、どうしても帰ってこいということになりまして、何かの間違いでアナウンサーに採用されましたね。

番組のスタートが、私の就職

と一緒に、ひっこみじあんの性格ですから、初めは緊張しましたね。県下中飛びまわっている人々に会わなくちゃならないし、カメラの前には立たなくちゃならないし。らしくないと言えば、アルバイト学生に高校生と思われて、用事を言いつけられたりして。

仕事はクイズの企画、取材、収録中のフロアディレクターとしての裏方、ビデオの編集。そ

て、バクバク。大目玉をくらいました。

それに私は食べ物の好き嫌いが激しくて、レポーターとしてはおいしそうに食べなくちゃならないんですよ。苦手なものが出てくると、苦しいですね。

——マスコミの仕事は、一見派手ですが、線香花火のようなもので後に残らない。張合いの少ないものなんです。確かに普通の方が行けない所へ行ったり、で



クイズ/フォーカス・インの取材中です。

準の高いところですね。ただ若者からみれば、遊ぶ所がないね。繁華街は夜九時になれば真っ暗新宿や渋谷のような若者のまちながないですね。

——都会へ行った若者が帰ってくるためには、富山はどう変身したらよいのでしょうか。

若者はそもそも中央に憧れるんだと思うんです。だから帰ってくるためには、他にない富山らしい良さが必要ですよ。

働くところも、第三次産業、ソフトな部分が多くなくては。——マスコミ人として、これから富山のイメージアップにどんなことをしていきたいですか。

県外の人の口からも「富山は良い所だ」と言ってもらえる魅力がなくなっちゃいけないと思うの



に入っているコピーは？

コピーライタースクラブの企画の「雪」の広告なんですけど、私は雪をホームフリージングタイプのワンダーベッドとして考えました。冷凍睡眠で年をとらないワンダーベッド。このアイデア、気に入ってます。

——最近、アメリカにしばらく行かれたとか。

三年前にホームステイの経験がありました。その時の友人を頼って渡米しました。西部、中部、東部、都会にも田舎にも行きました。きれいなもの、面白いものを見たい、吸収したいとね。デトロイトでは、自動車工業のまち、黒人の多いまち、日本の評判が悪い、治安も悪いと聞



## 広告

# 「富山には、とやまなりのペース田舎のすばらしいメリットが」

細川 さとみ さん

で、シワツワツとイメージアップしていったらと思います。

つまり魚がうまいとか、立山は素晴らしいとか、そういう高級の突出した魅力を前面に出

さず、富山に普通にあるホンネの部分を出して、富山流にやっていけばいいと思うんです。県民自身がありのままの良さを知り、誇りに思うことが、富

山の中途半端ではないPRになっていきますよ。

ムコさんになりたい。ちゃんと仕事ができるようにになりたい。自分で家を建てたい。「いかに富山県人ですね。」と彼は苦笑しました。

細川さとみさん、昭和三十六年生まれ 二十三歳。県内で最も若いコピーライターとして活躍

うことで、この九月に正式にコピーライターになったばかりです。

中。彼女の発想の新しき、ヤングギャルらしい表現力が期待されています。魚津市に在住。

——コピーライターという職業について説明してください。

雨の午後、事務所に彼女を訪ね、お話をききました。

——コピーライターになった動機は？

——コピーライターになった動機は？

——どんな観点で書くんですか。

原稿用紙に向かうことが好きで、短大を卒業してから東京で一年間ジャーナリストの勉強をしていました。富山に帰ってからタウン誌に勤めて、いろいろ取材活動をやりました。

ダイレクトメールとかカタログ、パンフレットを主にやっていますが、いつも消費者側と売り手側双方の立場に立って考えるんです。



ワードプロセッサでコピーを作る

お気に入りのコピー、ワンダーベッド



富山はどんな所だと思いますか。

私にとって富山とは、うちのふる所、暮している所。「富山とは？」と特に考えたこともありません。

富山は東京のような若者のまちが無い、遊ぶ所が無いというんですが、やりたいことや目的のある人なら、何でもどこでもできるんじゃないですか。東京は変化のスピードが速い所、富山は遅いんです。富山のペース、田舎なのすばらしいメリットはあるはずですよ。

他と比較してみるのは無意味だと思えます。

——富山にふさわしい色は？

黄色か、緑。快適なイメージ。

——富山をイメージアップする方法は？

各人の持つイメージにはかならず偏見が伴うものだし、見えないもの良さは見えない。私個人としては「富山」に特にこだわりも思い入れもありませんが、「コピーライターとしてイメージアップコピーを精一杯書かせてもらうと……」

よりよい富山 既成の枠をはずして、いろんな人と自由につきあうなかで、富山の快適なものが見つけられる富山の自身が愛する富山。ふるさと再発見ということでしょうか。

## 山小屋

# 「立山を本当に好きになってもらいたい」

佐伯賢輔 さん

佐伯賢輔さん 昭和三十四年生まれ 二十五歳。立山の名物小屋、天狗平山荘の後継者。毎年四月下旬から十一月下旬まで、

標高二千三百メートルの天狗平に住んで、登山者の世話をしています。小屋をしめて下山してきた彼に、お話をききました。

——職業は、山岳ガイドというわけですか。

私は「サービス業」と言ってもいいかな。山小屋ってこつ

## ゴンドラスキー場

県営ゴンドラスキー場では、今シーズン、次の行事を行います。

### 1月15日(祝日)もちつき大会

当スキー場の開設日を記念してゲレンデ内において、恒例のもちつき大会を催し、スキーファンの皆様に正月気分を味わっていただくものです。今年は特に、地元協力によるトランペット吹奏、豪快な薬師太鼓の競演が花を添えてくれます。

### 2月10日(日)ゴンドラ雪の祭典

当スキー場初登場のイベントであり、1日中誰でも自由に参加でき、楽しく愉快地、大いに雪に親しんでもらうものです。

主な内容としては

昼の部：びっくりスラローム大会、自作ソリ大会、宝さがし、ゴンドラウルトラクイズ、ゴンドラ雪の女王コンテスト、歌謡ショー等

夜の部：花火大会、たいまつ滑降、フィルムコンサート、ピンゴゲーム等

進行に当たって、KNBによるラジオ生中継を随所を実施し、イベント各コーナーにタレントが出演し、一段と場を盛り上げます。

お祭り気分を十分に満喫できるイベントです。なお、参加者全員に参加賞や景品をもちなく進呈します。

### 3月24日(日)立山山麓ファイナル スラローム大会

スキーシーズンの最後を飾る富山県スキー連盟公認の回転競技です。

当大会は、スキー競技のレベルアップに貢献して、今年で6回目を迎えます。

なお、出場資格はアマチュアに限ります。

### 第1回あわすの平ゴンドラリフト写真コンテスト

春夏秋冬のリゾート地として発展している立山山麓あわすの平、その中心であるゴンドラリフトを基調とした写真コンテストの作品を募集しています。

応募要領は次のとおりです。

題材…ゴンドラリフトを中心としたあわすの平一帯の風景、スナップ、催し物等を主題にしたもの

サイズ…カラープリントサービス判

部門…スキー部門、風景部門、ファミリー部門

詳しくは、富山県企業局総務課

(☎0764(31)0232)へお問い合わせください。

## 太閤山ランド

### 第2回歩くスキーフェスティバル

県民公園太閤山ランドでは、昨年につづいて富山県スキー連盟公認、歩くスキー・フェスティバルを開催します。

いま、全国で愛好者がふえている新しい冬のスポーツに、あなたも参加してみませんか。

当日は、初心者講習会も行います。

とき 昭和60年2月10日(日)  
11時(初心者講習会9時30分)

ところ 小杉町 県民公園太閤山ランド

申込先 (財)富山県民福祉公園

電話 0766(56)6116

参加費 一般・高校生 500円

小中学生 300円



# 雪は楽しい!!



ル等とは客の層が違います。ほとんどが顔なじみ、一度来たらまた来てくれる、友達も連れてくる。

特に宣伝もしないのに、毎年二千三百人くらい泊まってくれます。本当に山の好きな人が来る。スキーヤーやプロのカメラマンも結構多いんです。

山小屋の経営というところ?

要するに雑役。掃除、食事の世話、仕入れ、経理、受付、応待など、ワヤワヤです。

特にオヤジの具合が悪くなつてから、全部かかってきましてね。忙しくて暇がない。

天狗は、立山の山小屋の中でも独特の雰囲気があるって人気があります。

何故かしらないけど、居候がけっこういたりして、手伝ったり、何もしないでゴロゴロしてた

り。でもこういう人がいない山小屋はダメだっていわれてます。食事はできるだけ良いものを出すよう工夫してますし、気案に家庭的な雰囲気です。こしてもらえるよう考えてます。

ただ若い女の子は来ないね。五十八年に登頂成功したナシガバルバットに参加されたとか。

輸送梱包担当として行きました。六千が付近の第二キャンプでキャンプキーパーをしていました。

もっと上には行かなかったんですか。

いやあひどい高山病で。立山周辺以外は登ったことがなくて初めての海外遠征だったんで。でも、また行きたい。

立山はこれからどんな風になればいいと思いますか。

スキー客が減ってきてます。志賀高原などは、二千以上にもリフトが付いていて、今どきスキーをかついで登るなんてはやりません。立山にもリフトを付けたらいいと。

それと気軽にいろんな所を歩ける遊歩道を整備してもらいたいと思います。観光客の多い室堂周辺は良くなってるけど、他の八郎坂や大谷の水平道等は荒れたまま放置されてます。事故でもあったときにあわてて修理しても間に合わないのに。

立山に来る人に期待するところは?

山を本当に好きになってもらいたい。山の表ばかりでなく、いろいろな面も見てもらいたい。山は、朝、昼、夕、また四季によって違って見えます。また天気によって、遠くだったり近くなったりする。そんな風な、山のいろいろな表情、山の良さをじっくり見てわかってもらいたいんです。

バスの中からだけとか、日帰りじゃなく、自分の足で歩き、山の雰囲気にとっぴりひたつてもらいたい。山はガイドブック通りにはいかな場所です。余裕をもって山になんていってほしいんです。

せて背広にネクタイとかス

カート姿はやめてもらいたい。今もってる夢、やりたいことは?

海外を三年程、ほったき歩きたい。ヒマラヤや南米やアフリカの山をトレッキングしながら。最高の山、本場の山を知って、立山でお客さんに接したいんです。

富山に生まれ、富山に育ち、そして今も富山にしっかりと根をおろして頑張っている若者たち。

富山は豊かな可能性のあるところですよ。あなたの方力で、素晴らしい未来を拓いてみてください。





# 雪本番!!今冬も出動します除雪隊

一月になりますと、いよいよ本格的な降積雪の季節です。どんなに少ない年でも、平野部には数十センチの雪が積るようになりまます。

この雪を克服して快適な冬を過ごすためには、まず円滑な道路交通の確保が最重要になっていきます。県の調査した冬期の日常生活に関する意識調査でも、道路

交通に最も強い不安や苦痛を感じるという結果が出ています。(昭和五十八年二月実施「降積雪期における住民行動等に関する世論調査」)

県では五六豪雪、五九豪雪などの貴重な体験を踏まえ、また県総合雪対策研究会の提言をうけて、円滑な道路交通の確保を図るために様々な施策を推進して

います。

その中でも最重要は、道路の除排雪です。すでに道路除雪計画に基づいて、今冬も十二月一日から県道路

除雪対策本部を設置して、常時出動できる体制を整えています。

## 今冬の除雪区間

### 二千五百五十キロ

昨冬に比べ約二十キロ、除雪区間を増やしました。これで県管理道路のうち八九・三割は、延長で二千五百五十キロを除雪することになりました。

機械力もさらに充実し、除雪グレーダーやトラックなど常時四百八十台、非常時には千四百台を超える車両が出動します。

また二車線確保路線を増やすなど、除雪の質の向上も図っています。

なお県の除雪車が出動する基準は、原則として新しい降雪が

十センチ以上となったときです。

## 除排雪の水準もアップ

道路上の残雪や圧雪などの状況を適確に判断して、スムーズな除雪作業を行うために、作業基準を設定しました。例えば圧雪が十センチ以上にならないように圧雪処理を行ったり、幅員が狭くならないうちに拡幅除雪や運搬排雪を行うなどです。

また気温が零度以下になってスリップ事故の多発などが予想されるときは、凍結防止剤を散布するなど、気温によって雪処理のキメの細かい配慮を行います。

## 道路ネットワークを考えた除雪

都市間を結ぶ主要な幹線については、優先的な除雪を行います。また除雪路線がネットワークとして有機的に機能するように、面的な除排雪も行います。

特に高速道路や一般国道、駅や空港などへの連絡路は、県民生活への影響を考慮して最優先とします。またバス路線も優先的に除雪し、バス等大型車両の停車帯やすれ違いに必要な空間の確保も図ります。

このような幹線の確保のために、降積雪や堆雪の状況にあわ



せて日中除雪を強化し、除雪頻度も増やします。またグレーダーやトラックなど除雪車両を二重に配置して組み合わせ、能力の強化をしました。

## 除雪責任の明確化

国道と県道、県道と市町村道など道路管理者の異なる道路が交差する箇所は、除雪レベルが異なって交通の支障が生じたりしていました。今冬からは、県、市町村の連絡を緊密にして、特に主要な交差点については運搬排雪の受け持ちを決めるなど分担を明確にし、除雪レベルの均一化を図りました。

なお県道については、道路管理者を明確にするため、写真の標識を今冬から設置しています。全路線に設置するには数年かかりますが、降積雪期にもはっきりわかるように工夫をしています。

## 新しい除排雪システムを研究中

(1)歩道除雪の試験実施



歩道除雪車

歩道除雪車を十五台に増強し、歩行者の多い通学路六十七箇所、六十九・七キロを試験的に除雪します。

なお歩道除雪は、沿線住民の皆さんのご協力が不可欠です。地域ぐるみで除雪の協力をお願いいたします。

(2)完全除排雪手法の研究  
富山高岡線で、効率的な完全除排雪手法を確立するための調査を行っています。

(3)高能率圧雪除去機械の開発  
民間と協力して開発中です。今冬、山間地道路で試行します。

(4)地域ぐるみ除排雪体制の拡大  
県民のみなさんが行う地域ぐるみ除排雪を助成するため、小型除排雪機械の購入に対して補助を行います。今冬は二十地区

を予定しています。

(5)地下水等の有効利用  
富山市内で地下水の還元方式により、また宇奈月町では温泉の排湯利用により、無散水融雪を行っています。

## 消融雪装置の整備もすすんでいます

人家が密集して道幅の狭い市街地の道路については、消雪装置の整備を進めています。今冬は昨冬に比べ二十四キロ多い二百一キロの消雪装置が、稼働しています。

また、なだれ多発区間には、スノーシエッドや防止壁を設置して安全対策を進めています。

## ご協力ください

除雪作業を円滑に行うためには、県民の皆さんのご協力が必ずです。

(1)路上駐車はやめましょう。  
除雪の最大の障害は路上駐車です。ただでさえ狭い雪道です。路上駐車は、絶対にさけてください。



消雪装置もふえました。



県道の標識は青地に白です。

〈事故が多発しています〉

冬期の北陸自動車道では、積雪・凍結が原因となる交通事故が多発しています。

特に気温が低いと路面に雪がなくても路温が低下し、陽のあたらないところが部分的に凍結し、スリップ事故が多発するわけです。

また、雪の降り始めにも事故が集中して発生しています。

〈高速安全運転マナーを身につけよう〉

●スノータイヤ、チェーンの着装

雪氷期の高速道路では、全輪スノータイヤ、またはスパイクタイヤの着装が必要です。状況によってはチェーン装着規制もあります。高速道路を通行するときは、必ずタイヤチェ

ーンを携行しましょう。

●急ハンドル、急ブレーキは絶対禁止

急ハンドル、急ブレーキは、スリップ事故を誘発しますから絶対禁止です。また路面に雪がある場合の車線変更は、ハンドルをとられることが多いので注意しましょう。

●車間距離は長くとる

積雪・凍結によって車の制動距離が普通の場合の約1.5倍に伸びます。追突事故を招くことのないよう、車間距離を十分に保ちましょう。

●除雪作業に注意

除雪作業がひんぱんに行われます。除雪作業に伴う交通規制を守りましょう。



道路は社会経済の動脈です。

マイカーは自粛を

以上述べたように、県では道路除雪体制を強化させていますが、豪雪になりやすくと除雪能力を超える積雪も予測されま

重点的な除排雪を行うために、区間と期間を定めて通行規制や通行止めを行うことがあります。重要な路線については、随時ラジオやテレビでお知らせします。詳しいことは、交通情報センター (TOPIC(011)111111) までお問い合わせください。

道路除雪についての お問い合わせ

土木事務所名	所管区域	連絡先
入善土木事務所	黒部市、入善町、朝日町、宇奈月町	〒939-06 下新川郡入善町上野字八幡11473 ☎0765(72)1133
魚津土木事務所	魚津市、滑川市	〒937 魚津市新宿10の7 ☎0765(24)5311
立山土木事務所	富山市の常盤寺川以東、舟橋村、立山町、上市町	〒930-02 中新川郡立山町前沢2359の5 ☎0764(63)1101
富山土木事務所	上記以外の富山市、婦中町、山田村、八尾町、大沢野町、細入村、大山町	〒930 富山市舟橋北町1の11 ☎0764(41)2551
高岡土木事務所	高岡市、新湊市、砺波市、大門町、小杉町、大島町、下村	〒933 高岡市赤祖父211 ☎0766(21)9411
氷見土木事務所	氷見市	〒935 氷見市朝日丘9の24 ☎0766(74)0949
小矢部土木事務所	小矢部市、福岡町	〒932 小矢部市今石動町2の13の1 ☎0766(67)0262
福野土木事務所	城端町、利賀村、井口村、平井村、上井波町、福野町、福光町	〒939-15 東砺波郡福野町寺家330 ☎0763(22)3524

管の県土木事務所道路維持係までご連絡ください。

冬も安全で快適な暮しを

さて豪雪になると県民の皆さんの身のまわりでも、いろいろな支障が生じてきます。今冬もまず次のことに十分注意して、安全で快適な暮しを工夫しましょう。

○付近にだれの危険箇所はありませんか。あらかじめ連絡方法や避難路、避難方法などを、地域の皆さんで確認しておきましょう。

○除排雪は計画的に。特に排雪の方法について隣近所で話し合っておきましょう。

○無理のない安全な除排雪作業を心がけましょう。雪おろしや

力をおわせて雪おろしを伴います。必ず見張りの人を付けましょう。

○早め早めの雪おろしが大切です。なおガス配管、電線等には十分注意しましょう。事故が多発しています。

○除排雪は、ルールを守ってみんな協力しましょう。近所の一人暮らしのお年寄りや身体の不自由な人の世帯の除排雪は地域ぐるみで協力。

○雪のために消防自動車の到着が遅れることもあります。火事には十分注意してください。まずは火の元点検を。



表紙の言葉

「わたしたちの壁画'84」展

子どもたちの生き生きとした歓声が聞こえてきませんか。県立近代美術館では、新しい年の初めを飾って、今年も一月中、「わたしたちの壁画」展を



開催します。

美術館を子どもたちの身近なものにするユニークな企画として、昭和五十七年の初回から全国注目を集めているこの展覧会も、今回で第四回。県内の児

児童徒たちが、学校ごとに共同制作した大作を美術館の広い展示室いっぱい展示しています。制作を通して子どもたちは、貴重な体験をしたに違いありません。協力、汗、喜び、苦しみ、悩み、尊敬、友情、満足……。上手下手は問題ではありません。身体いっぱいをかけて、友達とともに創ること、表現することが大切なことです。

子どもたちのつぎることのない創造性を確かめてみませんか。ご来館をお待ちし

●展示期間

昭和六十年一月五日(土)～一月三十一日(木)

●出品校

〈小学校〉泊(朝日町)飯野(入

●入館料

( )内は20人以上の団体料金  
小中学生80円(50円) 高校生120円(80円) 一般150円(120円)

# 過去から未来へのメッセージ

「文化」は、私たち一人ひとりの心の中から生まれて、日頃の暮らしの中ではなく、まれに培われながら、人々の心の結びつきによりどこころとなるものです。私たちの郷土富山にも、先人たちがかわりもち、作りあげてきた数多くの貴重な文化財が、今も息づいています。

## 文化財とは何だろう

文化財というと、私たちはまず仏像や寺院などを思い浮かべますが、その他にも様々なものが文化的遺産として残されています。

例えば、富山県のシンボルとして世界に誇る雄大な立山、その雄山山頂直下の、お椀形の地形に気付いたことはありませんか。「特別天然記念物」という文化財に指定されている「山崎園谷」と呼ばれる特殊な地形です。日本にも水河があった事実を、初めて証明したことから指定されました。また、毎年八月七・八日の両

晩にわたって、豪壮かつ華麗に繰り広げられる魚津市の「たてもん」は、全国的にも余り類例のない珍しい夏祭の行事として国の「無形民俗文化財」に選択されています。

さらに幼い子供たちが優雅に舞う稚児舞（宇奈月町法福寺、婦中町熊野神社、下村加茂神社）も、平安時代を今に伝える貴重な神事として、国の「無形民俗文化財」に指定されています。

## 文化財のあらまし

種別	内容
有形文化財	建造物（寺、神社、城、住宅など） 絵画（仏画、絵巻物など） 彫刻（仏像、神像など） 工芸品（焼物、刀など） 書跡・典籍・古文書 考古資料（銅たぐ、石器など） 歴史資料（政治、社会、文化などの遺品など）
無形文化財	芸能（演劇、音楽、踊りなどのわざ） 工芸技術（工芸品をつくるわざ） 無形民俗文化財（衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能） 有形民俗文化財（無形の民俗文化財に用いられる衣服、器具、家屋、その他の物件）
民俗文化財	史跡（貝塚、古墳、城跡など） 名勝（庭園、峡谷、海浜、山岳など） 天然記念物（動物、植物、地質鉱物） 周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している町並み
記念物	
伝統的建造物群	



宇奈月町法福寺の稚児舞

## 県内指定文化財件数一覧

(昭和59.12.1現在)

種別	国	県	市町村		計
			市	町村	
有形文化財	建造物	12	7	23	42
	絵画	2	11	43	56
	彫刻	9	41	87	137
	工芸品	8	24	57	89
	書跡・典籍・古文書	5	10	89	104
	考古資料	1		10	11
	歴史資料	1			1
	その他		3		3
無形文化財		1			1
民俗文化財	有形民俗文化財	3	6	27	36
	無形民俗文化財	2	4	38	44
記念物	史跡	14	29	147	190
	史跡・名勝			6	6
	史跡・名勝・天然記念物		1		1
	名勝		1	10	11
	特別名勝・特別天然記念物	1			1
	名勝・天然記念物	1	1		2
	特別天然記念物	6			6
	天然記念物	13	53	92	158
計	78	192	629	899	

これらの五つに分類される文化財は、その重要度に応じて法律や条例などに基づいて、国、県、

## 指定された文化財

市町村が指定して保護を図っています。現在、県内には国、県、市町村の指定を併せて八百九十九件の指定文化財があります。



漆工芸勇助塗技術(彼谷芳三氏)

## 指定されていない文化財

指定文化財だけが文化財ではありません。遺跡などの埋蔵物や評価の定まっていない文化財も、ほう大な数量が存在しています。未指定だから価値が無い、低いということはありません。個人の文化財は、それぞれが個々の文化的価値や歴史的位置を持っています。それ故に指定、未指定とは別に、文化財として尊重され、保護される必要があります。現に未指定の中から新たな指定文化財が生まれてきていますし、評価基準は時代とともに変化するものです。

## 身近な文化財

意外に身近なところにも貴重な文化財が存在しています。これらを知り、これらが伝えるメッセージを感じ取ることによって、私たちは未来への力と温かい心を培うことができます。あなたも郷土の文化財に直接ふれてみませんか。

●「富山県の文化財」  
A5判 二七六ページ  
写真 二八二点（オールカラー）  
領価 千円

県教育委員会では、身近な郷土の文化財を知る手引き書として、「富山県の文化財」を編集しました。

県内の国及び県指定の文化財のうちから、個人所有のものを除く二百四十一件について紹介しています。

写真は全てカラー、解説文も

県教育委員会文化課（☎076-826-3331）  
又は、県文化振興財団県民会館内（☎076-826-3331）へ、お問い合わせください。

## 魚津市千光寺の千手観世音菩薩立像



# 健康メモ

## ひとくち

### お酒



年末・年始は、何かと飲酒の機会が多く、つい深酒をして二日酔いということも多いと思います。

お酒は、血管を拡張して血液の循環をよくし、胃の消化液の分泌を促し、精神のストレスをやわらげ、催眠効果でグッスリ眠れ、身体を暖める、という効果もいろいろあって、百薬の長などといわれます。しかし飲み方によっては、身体に害を及ぼすことも多く、上手な飲み方をしなければなりません。

#### （酒の害）

①カロリーが多く肥りやすい。清酒一合、ビール三分の二本、ウイスキー

- ①ダブル米飯・ぜん。
- ②酒のつまみは塩からいものが多く、塩分の取りすぎになる。
- ③多量飲酒を毎日続けると、肝硬変や慢性アルコール中毒の危険あり。
- ④酔い過ぎでの興奮や身体が無理は、脳卒中や心臓発作の引金になる。

#### （上手な飲酒）

- ①一日の適量は、清酒なら二合、ビールなら大びん二本、ウイスキーならダブル二杯まで。
- ②空腹のままの飲酒は禁物、食べながら飲みましょう。
- ③おつまみは、蛋白質を多くとる。
- ④アルコール度の高いものは、水やお湯などで割ってゆつくりと。
- ⑤週に二回は禁酒して、休肝日を作しましょう。
- ⑥お年寄は、できるだけ自宅で飲んで、飲んだらすぐ寝られるように。
- ⑦肝臓障害を以前に指摘された人は禁酒しましょう。



### まちからむらから

#### 待たれるスポーツの殿堂

四月オープンを目ざす氷見市の総合体育館。新年を迎え、あと三か月あまりとなり準備が大わらわです。同体育館は、「国際試合が観戦できる本格的なスポーツ施設が欲しい」

「一年を通して、テニスを楽しみたい」——こうした強い市民の要望にこたえて、市が一昨年の秋から八億円の巨費を投じ、旧東小学校跡地で建設を進め

待っているものです。

施設規模は、鉄骨鉄筋造り二階建て延べ四千四百四十四平方メートル。一階のアリーナは、東西三十四メートル、南北五十メートル。ハンドボールコート一面、バレーボール三面、テニス二面、バドミントン十面のコートが取れます。

このほか、各種トレーニング機器を設置して、基礎体力とパワーアップに役立てるトレーニング室、保護者と訪れた幼児のための幼児体育室、更衣室、保健相談室などがあります。

二階は、四百八十八人収容の観客席、六台の卓球台を常設した卓球室、研修室、資料室、一周百八十メートルのレーニング走路などが設けられています。

本体工事はこのほど完成し、現在、正面のスポーツ広場、駐車場、休憩所、体育館前道路の拡幅などの付帯工事が行われており、日ごとに完成の日が近づいています。

やがて、当市のスポーツ活動の殿堂として、ここで国際試合はもとより市民が伸び伸びと体力づくりに励む姿が……。完成が待たれます。

### バイ

富山県でお祝い事の料理として必ず出てくるバイ。昔からお金や幸がバイになる。お目出たが重なるという、バイは縁起のよい食べものになっています。

### とやま旬の味

バイ貝は、富山湾沖を中心とした日本海の水深四百から千五百メートルの深部に棲息しています。富山湾沖には、特に多くの種類が棲んでいて、富山を代表する味覚の一つとなっています。

お祝いの膳によく出てくるバイの含ませ煮は、小型のものを使います。ミリン、砂糖、しょう油などで甘からくこつてりと煮たバイは、特に黒



い肝臓の部分が格別な味です。

ところでバイ漁は、長い縄を付けた籠を沈めて行います。今は鉄棒に化学繊維の網の籠ですが、昔は竹で編んだものを使いました。重りは石目印に孟宗竹を組んだウキを海上に浮かべておきました。籠の中にエサとして身欠きニシンを入れ、バイが集まるのを待つというわけです。

冬は富山湾のキトキトの魚介類が美味しい季節です。バイも一段と海の香りをままして、店頭で登場です。

この「暮らしの情報コーナー」では、読者の皆さんからの投稿をお待ちしています。原稿の送り先は、

〒九三〇 富山市新総曲輪一番七号  
富山県知事公室広報課  
「暮らしの情報コーナー」係まで

# 暮らしのメモ

## ひとくち

### 衣料品のサイズ表示

衣服は身体の寸法に合ったものを選ぶことが大切です。

以前のサイズ表示では、9号、11号などの号数、S・M・Lなどの記号、年齢、月齢などいろいろの方法で表示されてきました。このため、着用してみても買う場合はともかくとして、大きかったり、小さかったりするところがありました。

そこで、既製衣料品のサイズに関する日本工業規格（JIS）が昭和55年に制定され、身体の寸法表示を基本とすることになりました。

表示の方法は、絵で身体部位を示す方法と、寸法を文字で列記する方

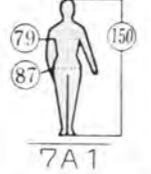
法がありますが、絵表示は我国ではあまり普及していません。

#### 知っておきたい寸法

- ・乳幼児 身長・体重・足長
- ・少年 身長・胸囲・胴囲・足長
- ・少女 身長・胸囲・胴囲・腰囲・アンダーバスト・足長
- ・成人男子 胸囲・胴囲・身長・アンダーバスト・足長

これらの寸法は衣類の種類によって組み合わせ使われ、すべて実寸法で表示されます。

#### サイズ表示例



サイズ	79
胸囲	87
身長	150
7A1	

例外的にS・M・Lや号数を意味する記号がつかわれているものもあります。そのような表示を行った場合でも必ずJISに従って着用寸法を表示しなければならぬことになっています。

11月16日～12月15日

### 11月17日

#### 産業教育100年

農業、商業、工業など産業教育が始まって100年、その記念大会が開かれました。功労者の表彰、記念講演の後、八尾高校2年の塩谷治美さんの「富山テクノポリス構想と地域経済との関連について」と題する研究発表など8件の生徒発表が行われました。

### 11月19日

#### 生涯教育の推進を

生涯教育推進協議会の全体会が開かれました。この協議会では「郷土を学ぶ」学習プログラムの検討・作成と創造性の開発体制の整備についての検討を行っています。

今回の全体会では、これまでの各部会での協議報告が行われ、その報告の最終案について協議しました。

#### 県民総ぐるみの雪対策を

県は、現在制定準備中の雪対策条例など総合的な雪対策について、広く県民の意見を求めるため、富山・高岡の二会場で懇談会を開きました。

県側からの説明に続いて、出席者のそれぞれの立場から幅広い熱心な意見が出されました。県では今後も皆さんのご意見を求めていきます。

#### 魅力ある博物館を求めて

魅力的で特色ある県立総合博物館の建設を進めるため、「21世紀の博物館をえがく懇話会」が開かれました。懇話会の委員は国立民族博物館長の梅棹忠夫氏、作家の辺見じゅん氏など著名な専門家11人です。

未来の世界観をもった博物館、知的活動の場・情報提供の場としての博物館、県民の手づくりによる博物館の構想などの提言などが相次ぎました。この懇話会は60年5月までに3回開かれ、理想の博物館像を作りあげます。

### 11月21日

#### 果樹試験場起工

魚津市にある県果樹試験場が全面改築されることになり、その起工式が行われました。60年7月完成の予定ですが、県内の果樹栽培の試験・研究機関としてさらに充実した機能を果たすことが期待されます。

### 11月26日

#### 中国残留孤児の李桂淑さん、父親と再会

中国黒龍江省から日本人残留孤児の一行45人が、肉親を求めて来日しましたが、その中の1人李桂淑さんが小矢部市の宮長真さんの長女、宮恵子さんと確認されました。

恵子さんは、26日から5日間、小矢部市の自宅に滞在し、父親の長真さんやかつての同級生らと感激の対面をしました。

なお吉林省には李さんの妹の明子さんとみられる張姫淑さんがおり、県ではその張さんをはじめとする中国残留孤児の方々についての調査をすすめているところです。

### 11月27日

#### とやま国際センター開所

国際化の進展に伴い、外国との交流活動の拠点となる「財団法人とやま国際センター」が、県森林水産会館内にオープンしました。

事業内容は研修・交流活動の促進、各種の情報サービスなどさまざま。情報サービスとしては県内観光地・主要企業等のパンフレットを使った紹介や、県内在住の外国人のための税・外国人登録などのカウンセリング業務など。また海外県人会の情報収集、通訳・翻訳ボランティアの登録紹介なども行われることになっています。

### 11月28日

#### 青少年育成富山県大会



李桂淑さん、感激の里帰り

全国青少年健全育成強張月間に合わせ、青少年育成富山県大会が開催されました。

大会では、「家庭の日」作品コンクール・優良青少年団体等の表彰や、小中学生による作文朗読、意見発表・記念講演が行われました。

#### 福野町に製薬会社2社進出

福野町に日本医薬品工業㈱が進出することが正式に決まり、この程立地のための協定書の調印が県庁で行われました。

工事着工は60年夏、操業は61年春からで、医家向医薬品の製造が行われます。

なお、これに合わせ、医薬品・健康食品を製造する、小林薬学工業㈱

の協定調印も行われました。

### 12月1日

#### 北陸新幹線街頭キャンペーン

北陸新幹線の早期実現を図るため、富山・高岡両市の繁華街でキャンペーンを行いました。

北陸新幹線が実現すれば、東京へ2時間10分、大阪へ1時間40分とそれぞれ一挙に短縮され、1日行動圏となります。

### 12月7日

#### 12月議会始まる

12月定例県議会が招集され、会期を19日までの13日間と決めました。



国際化時代に対応して



北陸新幹線の着工を



雪について県民のみなさんと懇談

昭和59年度一般会計補正予算案などが審議されます。

### 12月9日～15日

#### 身体障害者福祉週間

9日は「障害者の日」、県庁で障害者福祉功労者等の表彰式が行われました。また県内の障害者団体の代表等によってキャラバン隊を編成し、街頭アピールを行いました。

### 12月15日

#### 消費生活センター移転

長い間県民会館1・4階で親しまれていた県消費生活センターが、装いも新たに充実して富山市安住町の

第一生命ビル（富山市産業奨励館斜め向い）の2・3階に移転しました。

新しいセンターは最近の訪問販売や消費者信用制度の普及など、暮らしをとりまく環境の多様な変化に対応するため、相談、啓発、試験など多機能の充実を図りました。

特に、県民サービスフロアが設置され、ビデオ機器の活用や商品見本の展示などで各種の情報提供を行います。また、複雑で深刻な相談も多いため、個別面談室を設置しました。なお県民の皆さんが直接実験・試験できる「セルフ・テスト・ギャラリー」も設置していますので、どうぞお気軽に新しい消費生活センターをご活用ください。

# お知らせ

●2月7日北方領土の日  
千島列島の南方につながる歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の島々はわが国固有の領土です。これらの島々は、歴史上いまだ外国人が定住していたことはなく、かつ、外国の支配下にあったことのない日本固有の領土です。  
北方領土の祖国復帰は、日本国民すべての多年にわたる悲願です。また、富山県は、国内でも北方領土からの引揚者が北海道に多い県です。一日も早く北方領土が返還されるには、私たち一人一人が、この問題を正しく理解し関心を高めていく必要があります。北方領土祖国復帰が実現されるよう返還要求運動の輪をひろげましょう。

●昭和60年度自治医科大学学生募集  
(1)募集人員 全国で100名  
(2)願書提出期間 昭和60年1月8日(火)から1月18日(金)まで  
(3)願書提出先 〒930 富山市新総曲輪1番7号県庁医務課  
(4)第1次試験 学力試験2月1日(金) 人物考査2月2日(土)  
会場はいずれも県教育文化会館(富山市舟橋北町7番1号)  
なお合格発表は2月5日(火)午後1時に行います。  
(5)第2次試験 第1次試験の合格者に対し、自治医科大学で行います。  
詳しくは、県庁医務課 (☎0764(31)4111内線441)へお問い合わせください。

●昭和60年度県立総合衛生学院学生の募集  
(1)募集人員 保健学科 25名  
助産学科 15名  
第1看護学科 100名  
第2看護学科 40名  
(2)願書提出期間 昭和60年1月10日(水)から1月23日(木)まで  
(3)願書提出先 〒930 富山市西長江220番地県立総合衛生学院  
詳しくは、総合衛生学院 (☎0764(24)6551)へお問い合わせください。

●医療関係業務従事者の届出  
昭和59年12月31日現在で下記の医療関係業務に従事しておられる方は、法令の規定により届出が必要です。  
(1)該当する方 医師、歯科医師、薬剤師の免許を有する方及び保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦、歯科衛生士、歯科技工士の方で業務に従事しておられる方  
(2)届出先 最寄りの保健所  
(3)届出期限 昭和60年1月16日  
詳しくは最寄りの保健所へお問い合わせください。

●「富山の良さ」を募集中  
県では、富山の良さを再発見するユニークな写真集を制作します。県民のみならず感じた富山の良さを、写真又は文章で募集します。  
(1)写真の部  
・題材 富山の良さをイメージするもの  
・応募資格 特になし  
・応募作品 昭和56年1月1日以降撮影したもの  
・規格 カラースライド、プリントの場合は4つ切  
・締切り 昭和60年1月31日(木)  
・送り先及び問い合わせ先  
〒930 富山市新総曲輪1-7 県庁広報課 (☎0764(31)4111内線 328)  
なお最寄りのカメラ店に応募要領と応募票が用意してあります。  
(2)詩等の部  
・題材 富山の良さをイメージするもの  
・応募作品 詩、エッセイ、短歌、キャッチフレーズ等 400字以内  
・締切り、送付及び問い合わせ先は、写真の部と同じです。

## 1月街頭献血日程

月日曜	場所	時間	月日曜	場所	時間
1/4(金)	富山駅前	10:00~16:00	1/17(木)	小矢部市役所前	10:00~15:30
4(金)	高岡駅前	10:00~15:30	19(土)	高岡駅前	10:00~15:30
5(土)	富山駅前	10:00~16:00	19(土)	富山駅前	10:00~16:00
5(土)	高岡駅前	10:00~15:30	20(日)	富山市中央通り前	10:00~16:00
6(日)	新湊市中新湊ジョツピングセンター前	10:00~15:30	25(金)	新湊市役所前	10:00~15:30
12(土)	高岡駅前	10:00~15:30	26(土)	高岡駅前	10:00~15:30
13(日)	富山西武前	10:00~16:00	26(土)	富山駅前	10:00~16:00
15(火)	富山西武前	10:00~16:00	27(日)	高岡駅前	10:00~15:30
15(火)	高岡駅前	10:00~15:30	29(火)	城端町役場前	10:00~15:30

## 県政についてのご相談は県民相談室へ

県民相談室	富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎富山31-4111(代) 31-3131(県民電話)
高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎高岡21-9411
魚津地方県民相談室	魚津新宿10-7(総合庁舎内) ☎魚津24-5311
砺波地方県民相談室	砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎砺波33-5151

## 県広報はあなたと県を結ぶパイプ役

富山県では、この「県広報とやま」のほかテレビ、新聞などの媒体を活用して、県の施策の紹介や暮らしの情報を提供しています。  
〈テレビ広報〉  
KNB「こんにちは富山県です」  
毎週日曜日 午前8時~8時30分  
富山テレビ「110万人のひろば」  
——クイズノフォーカスイン——  
毎週日曜日 午前9時~9時30分  
〈新聞広報〉  
○北日本、富山、読売、北陸中日  
毎月第2土曜日「県からのお知らせ」  
毎月最終土曜日「みんなの県政」  
○朝日、毎日  
毎月第2、最終土曜日「県からのお知らせ」



▲いろいろな加工品もあります

# 五箇山の山菜きのこ

のキノコ類は、共同作業場で通年栽培をしています。さて山菜の収穫、加工の主力は、お年寄りや女たち。粕漬、みそ漬、缶詰、びん詰などの加工はもちろん、新しい加工法の工夫、販路拡大のためのPR活動にも行ったりして、けっこう忙しい毎日です。観光地として脚光を浴びている五箇山には、四季を通じてたくさんの人々が訪れます。民宿の食卓に並ぶのはやはり山菜料理。なかなかおいしいと評判でみやげにと求めていく人も多くなりました。山村振興にと始まったこの山菜の加工は、いま五箇山の成長産業として村人たちの熱い期待を集めています。

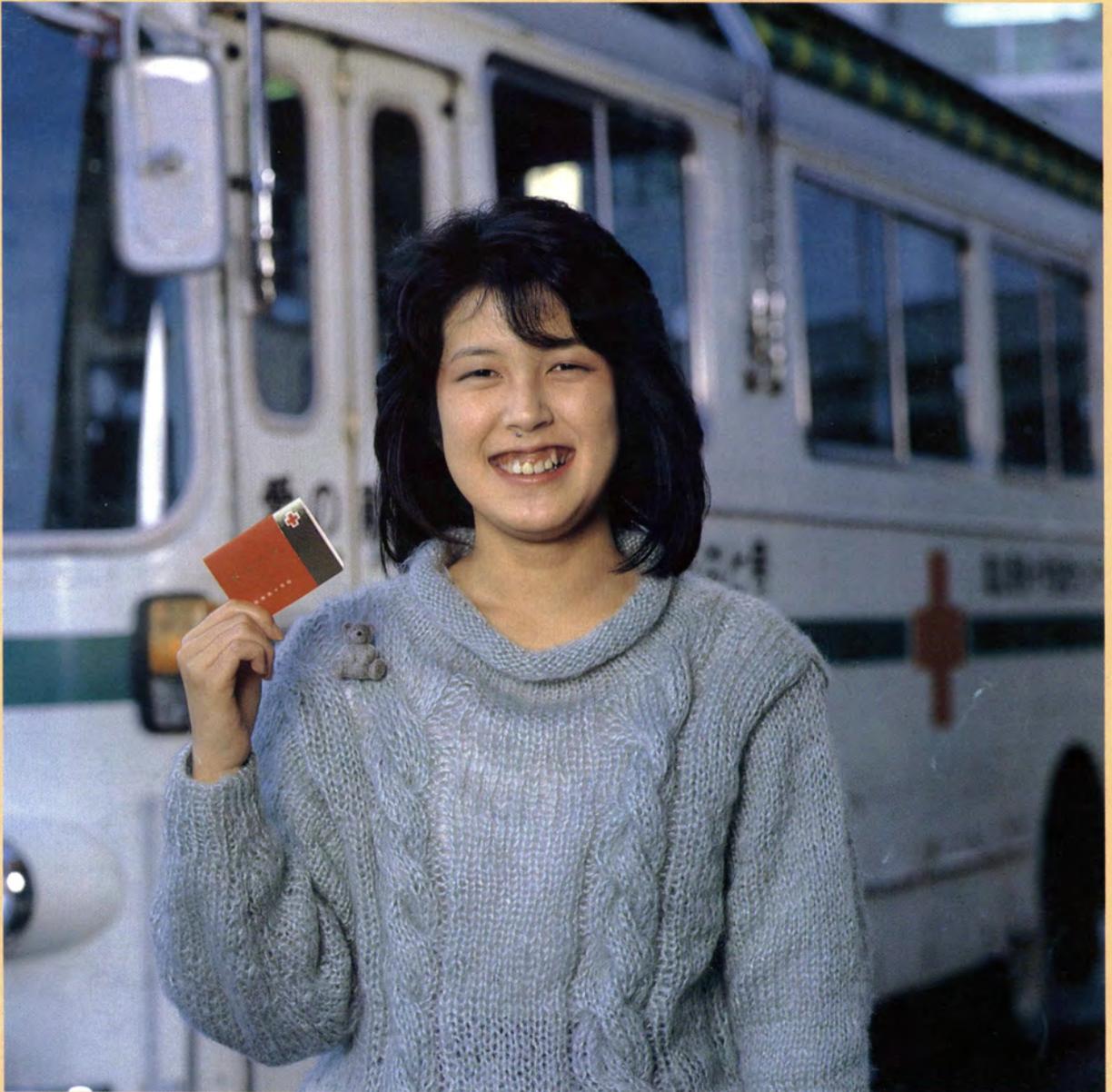


ゼンマイ、すす竹、なめこ、ミョウガ、赤かぶ、ワサビ、野ぶき、ウド……五箇山には、美味しいものがいっぱい。豊かで香り高いこれらの山の幸は、五箇山の人たちにとっては昔から大切な食料でした。今、村人の長年の知恵が生かされて、五箇山特産の山菜加工品は、都会の人々にもはややされています。遅い雪融けを待ちきれず芽が出てくるゼンマイやすず竹、タラの芽などは、山に入って収穫します。新鮮なうちに加工場に持ち寄り、処理をして塩漬けにしておきます。夏の間には、ミョウガ、赤かぶ、ワサビなどが畑で大きく育ち収穫を待っています。なめこやしめじ、舞たけなど



▲新鮮さが長持ちするナメコ

はたちの献血キャンペーン



献血は  
健康と愛のあかしです

モデル ミスフラワーライン

真田ルリ子さん(20歳)